

本 編

第 I 部

事業報告

序章

1 事業の目的

障害者自立支援法の基本的理念にのっとり、企業等における障害者の積極的な雇用の促進を図ることは、障害者の自立を支援し地域生活の充実を図る上で極めて重要である。また、高齢化の進展に伴い、今後、急速な成長・拡大が見込まれるシルバーサービス関連の企業には、障害者雇用に対してより積極的な姿勢を持つことが望まれる。

そのため、本事業では、シルバーサービス関連の企業を始め我が国の経済社会の発展を牽引する数々の民間事業者に対し、働く意欲と能力のある障害者の雇用・就労支援のための普及啓発を図り、もって企業倫理の向上につなげることを目的とした取り組みを行うこととする。また、本事業の一環で実施する普及啓発の結果を分析し、障害者雇用の普及啓発を効果的に実施する方策について検討を行う。

2 事業実施の方法と概要

障害者雇用に関わりのある団体や機関、シルバーサービスの振興に関わる地方振興組織等の協力を得ながら、下記の事業を実施した。

①障害者の就労支援(雇用促進)啓発普及シンポジウムの開催

企業関係者、学校・施設関係者、障害者等を対象として、啓発普及を目的としたシンポジウムを全国2箇所で開催した。

- 内 容 : 1. 行政説明
2. 基調講演 先進的な取り組み事例の紹介
3. パネルディスカッション
企業、福祉施設・教育機関、支援機関の連携

- 開催概要 : 東京会場
1. 開催会場 ベルサール西新宿（東京都新宿区西新宿）
2. 開催日時 12月13日 13時20分～17時30分
3. 参加人数 200名
広島会場
1. 開催会場 広島県健康福祉センター（広島県南区皆実町）
2. 開催日時 12月21日 13時00分～17時00分
3. 参加人数 126名

②普及啓発パンフレットおよびリーフレットの作成

障害者の雇用促進に係る諸制度の紹介や意識啓発を目的としたパンフレット、リーフレットを作成し、シンポジウム参加者への配布や、全国のシルバーサービス振興組織等を活用し、会員企業等への配布を行った。

③アンケート調査の実施

シンポジウムの参加者を対象としたアンケート調査を実施。障害者の雇用についての意識調査等を実施。これを集計・分析し、啓発事業の効果の検証及び今後の効率的な普及啓発活動の検討を行った。

④報告書の作成・配布

本事業での取り組み内容を関係機関等へ送付することで、障害者雇用の更なる促進を図った。

【事業のフロー図】

